



平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年2月7日

上場会社名 株式会社 ニッセイ
 コード番号 6271 URL <http://www.nissei-gtr.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 執行役員
 四半期報告書提出予定日 平成29年2月10日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 長谷川友之
 (氏名) 阿部正英

上場取引所 東名
 TEL 0566-92-1151

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	13,172	1.6	206	△66.9	190	△72.3	527	8.6
28年3月期第3四半期	12,970	△2.1	625	54.5	687	26.0	485	54.7

(注)包括利益 29年3月期第3四半期 229百万円 (△60.9%) 28年3月期第3四半期 585百万円 (155.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	19.01	—
28年3月期第3四半期	17.50	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	45,349	93.8	42,539	91.6		
28年3月期	46,810	91.6	42,887	91.6		

(参考)自己資本 29年3月期第3四半期 42,539百万円 28年3月期 42,887百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	9.00	—	9.00	18.00
29年3月期	—	10.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,000	3.0	450	△44.8	400	△53.8	660	11.2	23.80

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期3Q	29,194,673 株	28年3月期	29,194,673 株
② 期末自己株式数	29年3月期3Q	1,462,802 株	28年3月期	1,462,497 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期3Q	27,732,041 株	28年3月期3Q	27,732,247 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対するレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来の記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
4. 補足資料	9
(1) 経営成績	9
(2) 製品別売上高及び海外売上高	9
(3) 設備投資額及び減価償却費	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、設備投資需要の持ち直しに足踏みがみられ、一部に改善の遅れがあるものの、個人消費等の持ち直しの動きによって緩やかな回復を続けました。

また、米国経済は回復が続き、中国経済においても各種政策効果もあり持ち直しの動きが見られますが、両国における今後の政策の動向や金融市場の動向の影響等に留意する必要があります。

当社グループを取り巻く環境におきましては、減速機国内市場においては、設備投資需要の持ち直しにより堅調に推移したものの、歯車においては熊本県を中心とした震災の影響を受け、低調に推移しました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、13,172百万円（前年同四半期比1.6%増）となりました。

利益面におきましては、営業利益は円高の影響、前期末に竣工した工場の初期経費の発生及び償却費の増加や人件費の増加等により206百万円（同66.9%減）、経常利益は営業利益の減少に加え、為替市場の変動の影響を受けたこと等により190百万円（同72.3%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は所有株式の売却による特別利益の計上により527百万円（同8.6%増）となりました。

セグメント業績は、次のとおりであります。

① 減速機

国内売上は7,249百万円（前年同四半期比4.7%増）となりました。海外売上は円高の影響により米国向けが減少し2,475百万円（同3.9%減）となり、減速機合計は9,725百万円（同2.4%増）となりました。

損益面においては、新工場稼働に伴う初期経費の発生や円高の影響等によりセグメント利益は422百万円（同11.6%減）となりました。

② 歯車

国内売上は自動車用歯車等の減少により、3,228百万円（同1.6%減）となりました。海外売上は中国向けロボット用歯車の増加により、108百万円（同34.0%増）となり、歯車合計3,336百万円（同0.8%減）となりました。

損益面においては、新工場稼働に伴う初期経費の発生及び販管費の増加等により、セグメント損失280百万円（前年同四半期はセグメント利益77百万円）となりました。

③ 不動産賃貸

愛知県名古屋市内に賃貸マンション2棟を運営しております。売上高は110百万円（前年同四半期比2.3%増）、セグメント利益は65百万円（同7.6%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産

流動資産は、前連結会計年度末に比べ3.9%増加し、22,775百万円となりました。これは、主として投資有価証券から有価証券へ3,373百万円振替えたことなどによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ9.3%減少し、22,574百万円となりました。これは、主として投資有価証券が有価証券への振替や早期償還により1,549百万円減少したことなどによるものであります。

この結果、資産合計は前連結会計年度末に比べ3.1%減少し、45,349百万円となりました。

② 負債

流動負債は、前連結会計年度末に比べ27.4%減少し、2,299百万円となりました。これは、主として流動負債のその他に含まれている未払金が支払いにより823百万円減少したことなどによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ32.3%減少し、510百万円となりました。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べ28.4%減少し、2,810百万円となりました。

③ 純資産

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ0.8%減少し、42,539百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成28年11月4日の第2四半期決算短信で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用）

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ4百万円増加しております。

（4）追加情報

（繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用）

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	867	1,990
グループ預け金	3,287	8,587
受取手形及び売掛金	4,465	4,595
有価証券	9,631	4,377
製品	259	237
仕掛品	2,047	1,912
原材料及び貯蔵品	694	728
繰延税金資産	302	219
その他	362	128
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	21,916	22,775
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,780	6,605
機械装置及び運搬具（純額）	5,201	4,693
その他（純額）	3,236	3,206
有形固定資産合計	15,218	14,505
無形固定資産	470	478
投資その他の資産		
投資有価証券	7,780	6,231
その他	1,428	1,363
貸倒引当金	△3	△3
投資その他の資産合計	9,205	7,590
固定資産合計	24,894	22,574
資産合計	46,810	45,349
負債の部		
流動負債		
買掛金	755	644
未払費用	533	581
未払法人税等	152	63
賞与引当金	538	274
役員賞与引当金	7	9
製品保証引当金	89	89
固定資産撤去引当金	8	1
環境対策引当金	21	16
その他	1,062	618
流動負債合計	3,168	2,299
固定負債		
退職給付に係る負債	164	62
繰延税金負債	465	404
その他	124	44
固定負債合計	754	510
負債合計	3,922	2,810

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,475	3,475
資本剰余金	2,575	2,575
利益剰余金	36,590	36,540
自己株式	△1,285	△1,286
株主資本合計	41,355	41,304
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,232	961
為替換算調整勘定	228	217
退職給付に係る調整累計額	71	54
その他の包括利益累計額合計	1,532	1,234
純資産合計	42,887	42,539
負債純資産合計	46,810	45,349

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	12,970	13,172
売上原価	9,772	10,215
売上総利益	3,197	2,956
販売費及び一般管理費		
従業員給料	571	674
賞与引当金繰入額	75	88
役員賞与引当金繰入額	8	9
退職給付費用	17	19
その他	1,900	1,957
販売費及び一般管理費合計	2,572	2,749
営業利益	625	206
営業外収益		
受取利息	48	33
受取配当金	39	36
物品売却益	34	29
その他	24	10
営業外収益合計	147	109
営業外費用		
支払利息	0	0
売上割引	51	51
為替差損	33	38
デリバティブ評価損	—	31
その他	0	3
営業外費用合計	85	125
経常利益	687	190
特別利益		
固定資産売却益	3	3
投資有価証券売却益	—	573
特別利益合計	3	577
特別損失		
固定資産売却損	—	4
固定資産除却損	45	39
その他	0	—
特別損失合計	45	44
税金等調整前四半期純利益	645	723
法人税、住民税及び事業税	27	50
法人税等調整額	132	145
法人税等合計	159	195
四半期純利益	485	527
親会社株主に帰属する四半期純利益	485	527

（四半期連結包括利益計算書）
（第3四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日）
四半期純利益	485	527
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	175	△271
為替換算調整勘定	△61	△10
退職給付に係る調整額	△13	△16
その他の包括利益合計	100	△298
四半期包括利益	585	229
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	585	229
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自平成27年4月1日 至平成27年12月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	減速機	歯車	不動産賃貸	合計
売上高				
外部顧客への売上高	9,499	3,362	108	12,970
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	9,499	3,362	108	12,970
セグメント利益	477	77	70	625

(注) セグメント利益の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第3四半期連結累計期間（自平成28年4月1日 至平成28年12月31日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	減速機	歯車	不動産賃貸	合計
売上高				
外部顧客への売上高	9,725	3,336	110	13,172
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	9,725	3,336	110	13,172
セグメント利益又は損失(△)	422	△280	65	206

(注) セグメント利益の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2 報告セグメントの変更等に関する事項

(事業セグメントの利益又は損失の算定方法の変更)

第1四半期連結会計期間より、報告セグメント別の経営成績をより適切に反映させるため、全社費用に係る配分方法を各セグメントの事業実態に合った合理的な配分基準に基づき配分する方法に変更しております。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の利益又は損失の算定方法により作成しております。

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

「会計方針の変更」に記載のとおり、第1四半期連結会計期間に「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」を適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

この変更に伴い、従来の方法によった場合に比べ、当第3四半期連結累計期間のセグメント利益が「減速機事業」で1百万円増加し、セグメント損失が、「歯車事業」で3百万円減少しております。

4. 補足資料

(1) 経営成績

(百万円未満切捨、%)

区分	平成28年3月期 第3四半期累計		平成29年3月期 第3四半期累計		増減		当期予想 (平成29年3月期)	
	金額	売上比	金額	売上比	金額	増減率	金額	売上比
売上高	12,970	100.0	13,172	100.0	201	1.6	18,000	100.0
営業利益	625	4.8	206	1.6	△418	△66.9	450	2.5
経常利益	687	5.3	190	1.4	△496	△72.3	400	2.2
親会社株主に 帰属する 当期純利益	485	3.7	527	4.0	41	8.6	660	3.7

(2) 製品別売上高及び海外売上高

(百万円未満切捨、%)

区分		平成28年3月期 第3四半期累計		平成29年3月期 第3四半期累計		増減		当期予想 (平成29年3月期)	
		金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
製品別 売上高	減速機	9,499	73.2	9,725	73.8	225	2.4	13,350	74.2
	歯車	3,362	25.9	3,336	25.3	△26	△0.8	4,500	25.0
	不動産 賃貸	108	0.9	110	0.9	2	2.3	150	0.8
	合計	12,970	100.0	13,172	100.0	201	1.6	18,000	100.0
(内、 海外 売上高)	減速機	2,575	27.1	2,475	25.5	△100	△3.9	3,400	25.5
	歯車	80	2.4	108	3.2	27	34.0	160	3.6
	合計	2,656	20.5	2,583	19.6	△72	△2.7	3,560	19.8

(注) 海外売上高の構成比は当該セグメント別売上高の構成比であります

(3) 設備投資額及び減価償却費

(百万円未満切捨)

区分	平成27年3月期	平成28年3月期	平成29年3月期 (予想)
設備投資額	2,654	4,408	1,200
減価償却費	1,551	1,489	1,700